

高度研究クラス研修ハンドブックの一部抜粋

実施方法案

(一)研修の主題と目標

1. 研修の主題：研究能力の向上、幼稚園の経営理念の抽出
2. 研修の目標：『国家校長（園長）研修計画-2014 年優秀校長指導プロジェクトの実施に関して』に基づき、研修に参加する園長を「高度な政策理論的素養、生涯学習の意識、そして体系化した幼稚園経営理念を持ち、高い幼稚園経営の 実践能力、グローバル思想、当該地域において幼稚園教育改革と発展を先導できる教育家型人材」を育成することである。具体的な内容は以下の通りである：
 - (1)高度な政策理論的素養
 - (2)体系化した幼稚園経営理念
 - (3)高い幼稚園経営の実践能力
 - (4)専門性発達と生涯発達の意識と能力
 - (5)当該地域における他の幼稚園の発展の先導

(二)研修課題

1. 研修修了時の課題
 - 1:「就学前教育研究論文」1本。幼稚園の発展と改善に関する特定の問題について深く研究し、研究論文を完成させる。
 - 2:「幼稚園の経営理念と管理実践に関する報告書」1本。体系的に幼稚園の経営理念と管理実践を整理し、報告書を完成させる。報告書は 2 万字以上であり、口頭報告も行う(30 分以上)。
 - 3:「幼稚園の発展計画(2017-2019)」を作成する。
2. 研修中の課題
 - 1:「教育に関する名著の感想」2本。第2回と第3回集中講義において1本ずつ提出する。
 - 2:「研修の感想」2本。第2回と第3回集中講義において1本ずつ提出する。
 - 3:「研修のまとめ」1本。第4回集中講義において提出する。

(三)研修の過程と段階

高度研究クラスの研修期間は2年(24ヶ月)であり、研修の目標に基づき、過程を4つの段階に分けている。具体的な内容は以下の通りである：

第1段階：2014 年 11 月～2015 年 4 月

1. 2週間の集中講義(2014 年 11 月～2014 年 12 月)。

主な課題は：

- (1)研修の方法案を理解する。
- (2)チューターと連絡し、交流を開始する。
- (3)テーマ別研修：課題目標を達成するための理論的基礎を習得する。
- (4)課題の確定：チューターと他の研修生との交流より、第1段階における「幼稚園の発展と改善に関する課題」を確定する。

2. 自主研修(2014 年 12 月～2015 年 4 月)

- (1)教育に関する名著を熟読し、感想を作成する。
- (2)園長ワークショップを開催する。
- (3)「幼稚園の発展と改善に関する課題」の第1回報告を完成させる。

第2段階：2015 年 5 月～2015 年 10 月

1. 2週間の集中講義(2015 年、仮)。

主な課題は：

- (1)テーマ別研修を行う。
- (2)「教育に関する名著の感想」について交流し、感想を1本提出する。
- (3)「幼稚園の発展と改善に関する課題」の第1回報告会を開催する。
- (4)テーマサロン「幼稚園の経営理念と管理実践」を開催する。

2. 自主研修(2014 年 12 月～2015 年 4 月)

- (1)教育に関する名著を熟読し、感想を作成する。
- (2)「幼稚園の発展と改善に関する課題」の研究を行い、研究論文を完成させる。
- (3)幼稚園の経営理念を抽出し、「幼稚園の経営理念と管理実践の報告書」初稿を完成させる。
- (4)園長ワークショップを開催する。

第3段階:2015 年 11 月～2016 年 4 月

1. 2週間の集中講義(2015 年 11 月～12 月)。

主な課題は:

- (1)テーマ別研修。
- (2)「教育に関する名著」に関して感想を交流し、感想を作成する。
- (3)有名幼稚園を見学する。
- (4)「幼稚園の発展と改善に関する課題」を修正し、テーマサロンを開催する。
- (5)「幼稚園の経営理念と管理実践の報告書」の初稿を修正する。

2. 自主研修(2015 年 12 月～2016 年 4 月)

- (1)「幼稚園の発展と改善に関する課題」の研究の持続、最終報告を作成する。
- (2)教育に関する名著を熟読し、感想を作成する。
- (3)「幼稚園の経営理念と管理実践の報告書」の最終稿を作成する。
- (4)「幼稚園の発展計画(2017-2019)」を作成する。
- (5)園長ワークショップを開催する。

第4段階:2016 年 5 月～2016 年 11 月

1. 2週間の集中講義(2016 年 7 月の一週間、10 月の一週間)。

主な課題は:

- (1)「幼稚園の発展と改善課題」の口述試験。
- (2)優秀研修生の幼稚園を見学する。
- (3)「幼稚園の経営理念と管理実践の報告会」を開催し、専門家からコメントをいただく。
- (4)「幼稚園の発展計画(2017-2019)」を修正する。

2. 研修後追跡調査(2016 年 5 月～2016 年 11 月)

- (1)研修後も追跡調査に対してフィードバックする。園長の専門性発達と生涯発達の二
ーズに合わせて調査研究を行う。
- (2)園長ワークショップを開催し、近隣地区の幼稚園の発展を促進する。
- (3)リスクのある幼稚園と連携を取る。

(四)テストと評価

本プロジェクトは研修生にテストを課し、評価する。研修生は全ての研修課題を完成し、テストを通過した後に研修修了証がもらえる。具体的な内容は以下の通りである：

1. 研修中における評価

園長の学習と出勤、日常の保育・授業における態度の評価、自主研修過程と各段階での課題、および研修まとめなどのテストを行い、成績によっては研修中止もあり得る。

2. 研修修了時における評価

園長の就学前教育研究論文、幼稚園の経営理念と管理実践の報告と幼稚園の発展計画という3つの方面から評価する。

3. 研修後の追跡調査における評価

インターネット調査と実地調査などの方法で、園長の研修後の専門性の発達状況を追跡し、生徒の情報プロフィールを作成する。

日本語訳： 呂 小耘

日本語チェック： 児玉 佳一

(2016 年 2 月)